

## 研究集会「無限粒子系、確率場の諸問題 VII」

日 時：2011年10月15日(土)～16日(日)

会 場：奈良女子大学理学部新B棟4階階段教室

世話人：篠田正人(奈良女子大)村井浄信(岡山大)竹居正登(大阪電通大)

### 10月15日(土)

- 13:30 - 14:20 久保田直樹(日本大)  
Quenched invariance principle for simple random walk on discrete point processes
- 14:30 - 15:20 永幡幸生(新潟大)  
An estimate of the spectral gap for simple exclusion process with degenerate rates
- 15:40 - 16:30 長田博文(九州大)  
 $\beta$  ensemble の熱力学極限：Virag の仕事の紹介
- 16:40 - ショートコミュニケーション

### 10月16日(日)

- 9:30 - 10:20 太田陽喬(神戸大)  
ランダム  $k$ -アウトグラフ上のパーコレーションにおける臨界値での探索過程の収束
- 10:30 - 11:20 瀬川悦生(東京大)  
出生死亡連鎖と量子ウォークの固有値分布の関係
- 11:30 - 12:20 黒田耕嗣(日本大)村井浄信(岡山大)  
Application of the cluster expansion for financial market
- 14:00 - 14:50 長田博文(九州大)白井朋之(九州大)  
Ginibre 点過程の Palm 測度：絶対連続性と特異性
- 15:00 - 15:50 鈴木裕行(東工大)  
LERW の駆動関数の収束について
- 16:00 - 16:50 香取眞理(中央大)  
On Matsumoto-Yor process and O'Connell process

この研究集会は科研費基盤研究(B)「ランダム行列、統計物理に動機づけられた無限次元確率力学系(研究代表者・長田博文)」および若手研究(B)「確率モデルによる、フラクタルの新たな分類を目指して(研究代表者・篠田正人)」の援助を受けています。